

七尾市議会議員選挙公報

七尾市選挙管理委員会

②

市政に強さと優しさを

みんなが希望をもてるように。災害に強く、一人ひとりに優しく。
何があっても諦めず、できることを考え、自ら動きます！

決して諦めない！4つのアクション

1 遅れを取り戻す！復旧・復興・さらなる備え(防災)

- ・市民への丁寧な情報発信を行うとともに、国・県・他自治体との連携を強化していきます。
- ・単なる元の状態への復元ではなく、災害に強いまちづくりを推進します。

3 民間・市民に寄り添う！力強い七尾市を取り戻す

- ・復旧・復興を最優先に考え、無駄な公共事業の見直し等を行い、財政の健全化を図ります。
- ・民間事業者・農林水産業の方々の声を聞き、生業再建等の支援拡充に取り組みます。
- ・和倉温泉の創造的復興計画を全面的に支援していきます。

2 子どももみんな！子ども・教育・福祉・介護

- ・子どもだけでなく、すべての人の居場所となる、屋内遊び場の開設を強く押し進めます。
- ・福祉サービスの充実や、見守り体制の強化を行い、高齢者の孤立防止に努めます。

4 長期的復興を支える！市民参加の仕組みづくり

- ・何より市民との対話を大切にします。
- ・まちづくり協議会の機能を強化し、協議会の意見を行政施策に反映させる仕組みを構築します。

プロフィール

1974年生まれ 輪島市出身
石川県立田鶴沢女子高等学校 衛生看護科卒業
公立能登総合病院附属看護専門学校 卒業
公立能登総合病院にて31年間の看護士として勤務
2021年11月 七尾市議会議員初当選
七尾市議会議員連盟 常務委員
教育民生常任委員会 委員
議会改革特別委員会 副委員長
2024年10月 七尾市長選挙出馬のため 自動失職

主な活動

看護士・防災士
七尾市消防団女性分団員
いしかわ観光大使
七尾市大田地区まちづくり協議会 常務委員
石川県立田鶴沢高等学校 同窓会 会長
社会福祉法人七尾市と能登特別支援学校 理事
公益財団法人七尾福祉文化事業団 理事
石川県男女平等推進協議会 理事
能登復興支援プロジェクト実行委員会
石川県倫理法人会
能登復興支援プロジェクト委員会
能登福祉フェス実行委員会 委員長



前七尾市議会議員
看護師・防災士
木戸なほみ
51歳



とどけます あなたの思い・声を

市民の暮らしを守り 未来を拓くために

- 元気で活力ある地域を築くため、豊かな自然と文化を活かし「関係人口の拡大から交流人口、そして定住人口の拡大」「雇用の創出」に努めます。
- 次世代の社会を担う子どもを安心して産み育てることができる「環境の整備」に努めます。
- 安心と信頼の地域医療を守るため、「医療体制の充実・強化」に努めます。

私たちの住むふるさと七尾を先人たちの思いと一緒に、子や孫につないでいきたいと思っています。
また、震災からの復旧・復興を進めるとともに、防災・減災や地域の安心・安全を確保し、市民が中心であり、市民の暮らしを守り、未来を拓き進めるために、産業・福祉・教育・環境等の充実を図っていくことが重要です。これらの実現に向け、市民目線を基本に取り組みます。



さとう 喜典
よしのり
(七十四歳)

議会改革で七尾を動かす！復興のための3つのテーマ

いまこそ 即戦力。

- ① 機動力のある政治**
 - ① 復旧復興を強く進める提案型の議会を目指します！
 - ② 現場の声を反映すべく行政との対話を重視します！
 - ③ 実効性の高い復興計画の策定と推進に取組みます！
- ② 豊かさを感じる経済**
 - ① 和倉温泉を中心とした観光の再生を後押しします！
 - ② 魅力ある一次産業の構築を復興のために進めます！
 - ③ 日本全国のネットワークから支援を呼び込みます！
- ③ 安心して暮らせる地域**
 - ① 地域づくり協議会の活動を一層強力に支援します！
 - ② 人口が減っても豊かに暮らせる地域を実現します！
 - ③ 少子化だからこそ可能な学びの手法を提案します！

高橋まさひろ プロフィール
・1974年5月18日生 (51歳)・石川県立七尾高等学校 45期・慶應義塾大学 環境情報学部卒業
・元 石川県議会議員 (1期)・石川県商工会議所青年部連合会 会長 (令和6年度)
・日本商工会議所青年部 提言委員会 委員長 (現在)・現 七尾市議会議員 (4期)



自民党
高橋まさひろ
51歳

七尾の未来のために

- **重点政策**
 - ・なりわいの活性化
・今ある商売の守る
・新たな挑戦への支援
 - 子どもが活躍する場
 - ・子どもの居場所をつくる
 - ・勉学や部活動など、子どもが輝ける環境を整備
 - 安心できる生活
 - ・災害に強いまちづくり
 - ・消防士や消防団員の増加
 - 地域の声を届ける
 - ・地域の人口流出を止め、若者が定着する地域にする
 - ・市民が交流して楽しく生きることが出来るまち
- だれもが挑戦できる七尾市を！



おこ
尾古
たかふみ
(47歳)

熱い男に任せてみよう！



せとみおり

- **せとみおりの自己紹介**
香島中学校・七尾高校・大阪府立大学卒業
現在、石川県人会常任理事、七尾高校同窓会、議長ラジオ番組「せとみおりの石崎魂」パーソナリティ
- **せとみおりのやりがい**
地域総力戦で地域資源有効活用・地域活性化！
特に
○ 水害対策として石和干拓地域に「調整池」を！
○ 第五十四代横綱 輪島関、郷土の大相撲関取を後世に伝える
○ お祭り会館、花嫁のれん館、七尾城、畠山文化を十分に活用発信。七尾湾の活用！
○ 地元栽培の食材と食育有機栽培・有機給食・有機農業・EC理論の啓蒙普及
○ 人口減少による議員定数の見直し
○ 地域づくりの基本
・まずは雇用(一丁目一番地)！。防災、医療、福祉は基礎
・国産酒産地、地域内経済循環、地産地消
・人口減少対策として、農業女子、水産加工女子、林業女子など女性を育てて住み、結婚、出産、子育て、教育しやすい地域づくり。地域の子供は地域で育てる「コミュニティスクール」を！
・「里山、里海、里心(郷土愛)」を育む
・自助、互助、共助、公助の精神の浸透
・独居老人、一人住まいの孤独の解消、子供食堂又は地域食堂の定着
・公共交通の研究、導入(移動、買い物難民の解消)
・SDGs 持続可能な社会(造り)に積極的に取り組むなど



自由民主党
中西ようすけ
昭和28年4月21日生

- **私の基本理念**
誰もが笑顔で暮らせるまちづくりを目指します。
- **私の基本施策**
安全で安心なまちづくりを目指すには国・県との連携強化を図り以下の施策に取り組みます。
- **人の流れを呼び戻す地域づくり**
 - ・和倉温泉創設的復興プランの1日も早い実現に向けて
 - ・復興公営住宅の整備の推進
 - ・市内の漁港整備の1日も早い復旧実現へ
 - ・上下水道路などのインフラ整備への推進
- **共に支え合う地域福祉の充実**
 - ・子ども遊び場づくり早期完成へ
 - ・子育て環境充実及び放課後児童クラブの推進強化
 - ・生活介護の充実、生活弱者への支援強化

「くらしの声」を第一に。



無所属
にし
西川ひろ

- **住まい** 》高齢の方、若者が残れる七尾へ
 - 応急修理制度の期限延長
 - 一部損壊、準半壊への手当拡充
 - 自費解体の期限延長
 - 高齢の方が安心して暮らせる場所と移動手段の確保。
 - 空き家解体を制度の採用
 - **なりわい** 》労働者、生産者のミカタ
 - 農家、水産業者を存続させる方策アリ！
干ばつ、大雨対策に予算が計上されました。さらに、耕作放棄地を集約して、維持する農家への支援拡充を！
 - 医療・看護・介護の深刻な環境に提案アリ！
診療報酬の改定、看護学校の移転、人口減での介護施設存続に、具体的ビジョンを持って働きかけます！
 - 企業、お店、文化をまもる実行力アリ！
被災した企業やお店の販路拡大、山の寺院群の復旧支援をお手伝いしています。
- 被災者のため動くから言える事。復旧の現場で汗を流すから見える事。それを形にする使命が私にはあります。

市民が決める七尾 今こそ、動く時!!

- ① 市民が主役の公開討論会を！
- ② 議員定数削減 16人に減らします！
- ③ すぐやる課、つくります！
- ④ 雨の日の子どもの遊び場をつくる！
- ⑤ 和倉温泉を全力応援！



成田
たつひろ

成田 達弘 (なりた たつひろ) 1956年1月31日青森市に生まれる
1979年・獨協大学経済学部卒業
1982年・エレクトロニクスの総合出版社「ラジオ技術社」入社
1994年・出版社「光出版」を創業 2008年・吉田道路入社 / 七尾営業所 / 企画室長
2019年・通販誌「安全すたいる」編集長就任
2025年・七尾の情報誌「七つ尾」を12年間編集
【現在の活動】(公財)七尾福祉文化事業団「七つ尾」編集委員、七尾市剣道連盟 理事

七尾市選挙管理委員会

七尾市議会議員

★若者で地域を元気に！ 大学誘致で地域活性化

防災・減災の強化を図り安心・安全な七尾へ

永崎陽

1951年7月生

杉木勉

避難・物資輸送など、緊急用の道路網整備と
高潮被害を抑えるため、港湾・河川の改修を推進します

ともゆき

七尾市選挙管理委員会

投票日は**10月19日(日)**
投票時間は**午前7時から**
午後8時までです。

一票に
ふっこう明日への
ねがいこめ

